

広報



No. 161
2018. 11.

女子竹本
湖東

とうふるさとまつり



とうふるさとまつり

～ まち協だより ～

～ まちカフェプロジェクト ～

手づくりマルシェ

10月6日、湖東コミセン別館で『手づくりマルシェ』を開催しました。“マルシェ”とはフランス語で“市場”のことです。

このイベントには16店舗が出店し、たくさんの人でにぎわいました。出店された品物は、スタンドグラス、ヘアアクセサリ、キーホルダー、毛糸で編んだ人形、クラフトテープで編んだカゴ、スタイ(赤ちゃんのよだれかけ)、ネックレス、布で編んだ草履、観葉植物、布製バッグ、小物入れ、ショールなどなど。まさに創意と工夫の手づくり作品ばかりでした。

(増田)



スタンドグラス



ヘアアクセサリ



クラフトテープのカゴ



←当日の様子



～ 広報部会より ～

広報部会では『好きやねん湖東』の発行以外にも情報を発信しております。

紙面では、リアルタイムに情報を発信することが難しいので、湖東地区まちづくり協議会のホームページで各部会の情報などを発信しています。

ホームページには、まちカフェ、子育てカレンダー、湖東防災ネットワークなど様々な情報があります。日々の予定や活動を是非ご覧ください。併せてフェイスブックも開設しています。



★ 広報部会では、一緒に活動できる仲間を募集しています。少しでも興味を持たれた方は、湖東まち協まで。

→ TEL 0749-45-0950

(Fukuda)

～ 福結びプロジェクト ～

東近江市結婚サポート連絡会では、平日窓口に来られない方のために下記の日程で、特設受付窓口を開設しています。

◎日時：12月 9日(日)

2月 9日(土)

両日ともに9時30分～11時30分

◎場所：八日市文化芸術会館 会議室②

詳しくは東近江市企画課結婚サポート連絡会にお問い合わせください。

→ TEL 0748-24-5610

(Fukuda)



～ 福祉部会より ～

地域の中には、ホッとしたり、ワクワクしたり、人とのつながりから、心も身体も元気になる様々な『集いの場』があります。福祉部会では、それを“地域の宝物”として発見して、大事さを発信し、見守り・支え合える地域づくりを進めていこうと動いています。

今回、小田苅町の老人クラブが行っている『木曜サロン』にお邪魔しました。

『木曜サロン』は2週間に1回、木曜日開催されています。毎回13名ほどの方が参加されており、体操・歌・ぬり絵などを楽しんでおられました。

「みんなで寄って、わいわい話すことが何より楽しい」と参加されている方が話されていました。

福祉部会としては、今後“地域の宝物”をどのように発見・発信していくか、検討を重ねていこうと動いております。

ご期待ください！！

(久保)



木曜サロンの様子

～ 地域の話題 ～

この人紹介 ～ 舩中 博明 (ますなか ひろあき) さん ～

「いつもマウンテンバイクで颯爽と走り抜けて行くあの誰？」と評判の舩中さんに会ってきました。

まもなく85歳に届く舩中さんは、すでに左官業を廃業されましたが、今でも若い人に頼まれると指導されるようです。文化財的な建築物などの修復に関わられたりして貴重な方です。

舩中さんの日常は、グラウンドゴルフやウォーキングに参加し、社交ダンスは湖東地区で創立から関わり、今年5月の「創立20周年湖東ダンススポーツ大会」に参加されました。湖東文化祭では、水墨画も出品されるなど多才です。

そんな舩中さんの元気の秘訣を聞くと、毎朝45歳から続けているラジオ体操と夜中のストレッチ、目が覚めると30分ストレッチをしてまた寝るとか。何時に就寝ですかと聞くと、夜は8時頃に布団に入り、夜中に一度起き、朝は5時頃に起床。毎晩晩酌にビールとお酒、ただ社交ダンスの時は毎週夜8時から10時までなので、その晩は飲ませてもらえない(笑)。舩中さんは70歳の時に市から言われて人間ドックに行ったきり、以後は行ってないし、ほとんど医者知らずとのこと。すごいなあ。あやかりたいです。(澤谷)



人権のまちづくり町別懇談会 ～ 平柳町 ～

平柳町では、今年視点を変えて、『災害時に弱者をどのように守るのか?』をテーマに選ばれた。

講師の久保晃氏(東近江市社協)は、「災害から考える日頃の暮らし」と題して、広島豪雨災害での支援体験談、過去の災害から学ぶこと等を話した。参加者は「つながりを意識して、気になるが生まれる場を作ることが大切だ」また「人の集える場づくり、挨拶のできる関係が大事だ」と話していた。

避難所生活の中で、人権をいかに尊重していくのかを考えるきっかけになった。(板倉)



手話講座 ～ 手話は言語 ～

本年7月18日より、翌年1月16日までの約半年間、計21回 東近江市・日野町・竜王町対象の手話奉仕員養成講座(入門編)が開催されています。

この講座を湖東地区の方が5名受講中。感想を聞いてみると、

*覚える事が多く、毎回ついていくのが大変ですがやりがいがある。

*障がい者スポーツの理解や助けになればと思って。

など、さすが前向きな感想が聞かれました。

手話は、ろう者の方々とコミュニケーションを取るための重要なツールの一つです。一人でも多くの方が手話を理解し使えるようになれば、お互いますます実りある人生になるのではないのでしょうか。

10月10日と、31日には公開講座も開催され、受講生以外の方々も熱心に参加されていました。

(Naomi)



“グリーンファーム小八木” 収穫感謝祭

10月14日、グリーンファーム小八木では、収穫感謝祭を行いました。

今回は、とにかく美味しいものを食べてもらおうと知恵を絞り、ピザとカレーに決定しました。まず、ピザは、役員で耐火レンガやその他材料で2基のピザ窯を作り上げ、焼き立てのピザを提供しました。



また、カレーはシェフをしている小川さんの手を借りて、前日より仕込んだ本格的なカレールーに仕上げ、更に、ご飯は丹精込めて作ったキヌヒカリを使用してカレーの味を引き立てました。

ピザもカレーも大好評で、参加者約90名の皆さんが笑顔に包まれた時間を過ごすことができました。

来年は営農組合を立ち上げて10年になります。節目の年を迎えるに当たって住民の皆さんに喜んでいただけることを計画したいと考えています。

(角間)



ことうの秋 芸術の祭典!



天候にも恵まれ、盛大に盛り上がった「ことうふるさとまつり 2018」。

湖東コミュニティセンターでは、展示の部が11月2日から4日にかけて開催されました。

大抽選会では、ビッグな景品に大歓声があがりました。展示の方では、幼稚園、小中学校、文化協会、一般、各種団体等の作品が、ところ狭しと展示され、多くの皆さまで賑わいました。



癒しのハーモニー

「さざんかコーラス教室」5周年記念演奏会が10月20日(土)に開催されました。すばらしい歌声と絶妙なハーモニーを聴かせていただきました。

また、3部構成で、参加型であったり、歌の間に擬音が入ったりと観客を飽きさせない、楽しくもステキな夜のひと時でした。



わくわく宿泊体験

10月11~13日、小学生57人が湖東コミュニティセンターで通学合宿に参加しました。



食事の支度・片付けから布団を敷くことまで、すべて自分たちの手で行う3日間。大勢で食べて(写真)お風呂に入って寝るといのは、多くの子どもたちにとって初めての体験。はじめは戸惑っていた子も、楽しんでするようになりました。

恒例のドミノ倒しでは、ほぼすべての牌がホールの床に並び、壮観でした。共同生活をする中で家族のありがたみを知った子どもたちの顔は、みな輝いていました。

お知らせ掲示板

12月 さざんか学習講座

- 1日(土) 9:00~季節野菜おいしくクッキング
- 4・18日(火) 19:30~ コーラス教室
- 7日(金) 13:30~ 季節の花を楽しむ教室
- 8日(土) 9:00~ こどもクッキング教室
- 10日(月) 19:30~ 三味線に挑戦
- 11・25日(火) 10:00~ フラダンス教室
- 11日(火) 13:30~パティシエに学ぶ本格スイーツ教室
- 12日(水) 郷土探訪教室
- 13日(木) 13:30~ 大人のやさしい書道教室
- 21日(金) 19:30~ 四季の花に親しむ教室



~ 12月のまちカフェ通信 ~

- ☆1回目…12月 3日(月) 10時~11時30分
【歌声喫茶】参加費300円(ドリンク付き)
- ☆2回目…12月13日(木) 10時~11時30分
【お正月の寄せ植えをしよう】参加費2,000円
※申し込み期間11月26日~12月5日
場所:湖東コミセン窓口 募集人数:15名
- ☆3回目…12月18日(火) 10時~11時
【ちびっこクリスマス会】※事前申し込みが必要です
- ☆4回目…12月21日(金) 10時~11時30分
【消しゴムハンコ】参加費200円(ドリンク付き)

★場所:湖東コミュニティセンター別館

☆◇ドリンクを100円で提供しています。
お散歩の休憩やお友達のおしゃべりにも、気軽にお越しください。

